



きっかけは、あなたの声

住民参加型のまちづくりを推進していくため、さまざまな声を市政に届けてください。

市長への手紙

届いた手紙は、直接市長が拝見し内容に応じて担当室などに調査・検討を指示します。まちづくりへの提案、市政へのご意見など、具体的で建設的なご意見をお寄せください。

皆さんから寄せられたご意見を紹介します



ご意見
歩道上にある点字ブロックに植木の枝が邪魔をして歩けません。なんとかありませんか。

市長から

ご指摘のとおり街路樹の枝葉が入り込み通行の妨げとなっておりますので、市が管理する街路樹について剪定いたしました。また、個人が所有する民有地の樹木についても、歩道に伸びる枝葉があるものは、所有者に剪定を依頼しました。市は、他の歩道も街路樹の枝葉が歩行者の妨げとならないよう、適切な維持管理に努めます。



ご意見
今の小学生は5〜8kgのランドセルを背負って通学しています。他にも水筒や手提げ袋なども持っています。本心に安心、安全が図られるのでしょうか。

市長から

学習指導要領に基づき作成されており、A4サイズでカラー印刷になるなど以前より重くなっている現状がございます。市内の小中学校では、

市長から

図書館では、机に「問題集や図書館以外の本だけを使った試験勉強はご遠慮下さい」と書いたパネルがあるのに、多くの若い人たちは違反して座っています。家族で本を読みに行きましたが、席もなくなり帰りました。注意してほしいです。



ご意見
個人ロッカーや個人の箱を設置し、各学校の実情に応じて学校に置いておく教材を決め、家庭学習で使わない資料集やプリントファイルなどは持ち帰らずに済むようにしております。まず、子どもの登下校の安全確保と健康への配慮が大切です。各校において通学方法などの実情を考慮しながら、一人ひとりの子どもが充実した学びが継続できるよう指導してまいります。

図書館での自習は、従来から図書館資料を活用しての利用に限らせていただいております。平日3回、土日は1時間おきにスタッフが館内を巡回させていただいております。が、今後、一層の注意喚起に努めてまいります。なお、お困りの点がありましたら、お近くのスタッフへお申し出ください。よろしくお願いいたします。



ご意見
名張に暮らして26年になります。自然豊かでも気に入っていません。伊賀牛や農産物もたくさん採れるのに、それに關するイベントが少ないように思っています。朝市や食フェス、軽トラ市などのイベントをもっと開催してほしいです。

市長から

軽トラ市の開催は、素晴らしいご提案であります。具体的な開催にあたりましては、運営や開催場所などさまざまな検討が必要ですので、直売所関係者などにも提案してまいります。

毎年11月「とれたて！なばり」と称して名張で野菜や多くの食材が集まるイベントを開催。また、「とれたて名張交流館」やイオン名張店「隠物産市」をはじめ市内の直売所で農産物が販売されています。引き続き、名張の自慢の農産物をお客様の場づくりに取り組んでまいります。



今年6月に市役所で軽トラ市を開催

※紙面の都合上、いただいたご意見を一部修正して掲載しています。

市長のまちかどトーク

市長が直接、皆さんの生活や活動の場に伺い、市が直面するさまざまな課題について話し合います。

まちづくりに対する意見、提言などもお寄せください。皆さんの声を市政に生かしていきます。

対象 市内在住、在勤、在学の10人以上のグループ

時間 90分程度 **テーマ** 特に定めません

申込 原則として希望日の1ヵ月前までに、電子メール(pr@city.nabri.mie.jp)、ファクス(63-2460)、郵送、電話で受け付けます。



日時(第3希望まで)、団体名、代表者連絡先(住所、電話番号)、参加予定人数、会場名(所在地)を書いて、お申し込みください。

出前トークをご注文ください

市の担当職員が地域に出向いてお話しする「出前トーク」。昨年度、ご好評をいただいたテーマはもちろん、新しく追加したテーマなど、全106のテーマをご用意しています。

テーマを選んで、地域組織や各種団体など10人以上のグループでお申し込みください。テーマの内容や申込方法など詳しくは、市役所、市民センターなどに備えている「出前トーク」の冊子や市のホームページをご覧ください。



人気のテーマ：「未然に防ごう消費者トラブル」「防災対策について」「名張のさまざまな歴史について」

総合企画政策室
高木 亮佑



ふるさと納税は、応援したい自治体に寄附した金額の一部が、所得税・住民税から控除できる制度です。

制度が始まって10年が経過し、皆さまから多くの応援をいただいております。平成26年からは、返礼品の提供を開始し、事業者の皆さまからのご協力により返礼品を通じた名張市の魅力の発信を行っています。今後さらに充実するため、ふるさと納税専用サイトへの掲載も増やしていく予定です。

帰省する家族や友人の皆さまに、「名張市ふるさと納税」をぜひご紹介いただき、名張の魅力をお伝えください。

年末年始に帰省する皆さんに
おススメください

ふるさと納税で 名張を元気に

総合企画政策室
☎ 63・7389

ふるさと納税で全国から寄せられた名張へのエール！(一部抜粋)

故郷の名張が笑顔あふれる住み良いまちになりますように！【東京都稲城市/男性】

生まれ育った土地なので、これからも頑張ってもらいたい。【東大阪市/男性】

医療環境を充実していただくようお願いします。【伊賀市/男性】

三重県出身です。地域の子どもたちのために役立ててください。【愛知県大府市/男性】

お礼の品に釣られての寄附となりますが、市の発展をお祈りしています。【広島市/女性】

出身地の名張を応援したいと寄附しました。活力あふれる市となることを遠方より願っています。【さいたま市/男性】

皆さんの気持ちを大切に、いただいた寄附を活用しています



平成29年度 主な活用例

◆子ども医療費助成事業…7,795,000円

子ども医療費の全額助成の一部費用に

◆名張版ネウボラ事業…755,000円

妊娠・出産・育児の切れ目ない支援や相談体制、関係機関との連携などの事業の一部に

◆教育研究事業…3,401,000円

子どもの育ち・学びの支援や、学校・地域・家庭の連携

◆ふるさと能文化振興事業…1,500,000円

観阿弥創座の地として能文化の継承事業の一部に



※寄附の活用状況は、市ホームページでご覧いただけます。

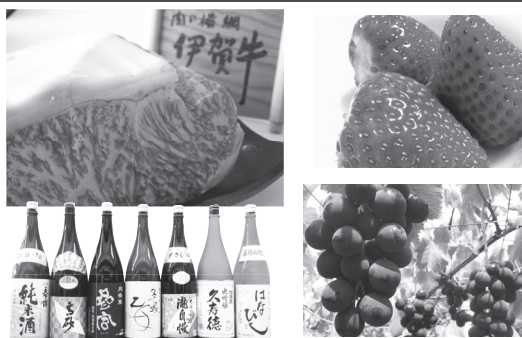
市の返礼品の種類は約100種類

返礼品の内容について詳しくは、市ホームページで

返礼品には、伊賀牛のすき焼き肉やぶどう、いちごなどの特産品を取り揃えています。

また最近では、市内に工場があるユニ・チャームの工業製品も関心を集めています。

今後も返礼品を充実させていく予定です。市ホームページやふるさと納税専用サイトにご注目ください。



手続きは簡単です。 申込方法はこちら！

申込方法や返礼品内容など詳しくは、右記QRコードからアクセス

名張市 ふるさと納税

検索



ご利用いただきやすくするため、「ふるさとチョイス」に加え、新たに「楽天」や「さとふる」などのふるさと納税専用サイトの拡大を行っています。

また、郵送、電子メールからのお申し込みも可能です。詳しくは、問い合わせ先へ

☎ ふるさと納税ホットライン ☎ 63 - 7239 ✉ furusato@city.nabari.me.jp

※ 返礼品をお選びいただけるのは、市外に住む1万円以上の寄附をいただいた人です。
(市内の人は、国の指導により平成29年11月から対象外としています)

数字で見るふるさと納税データ

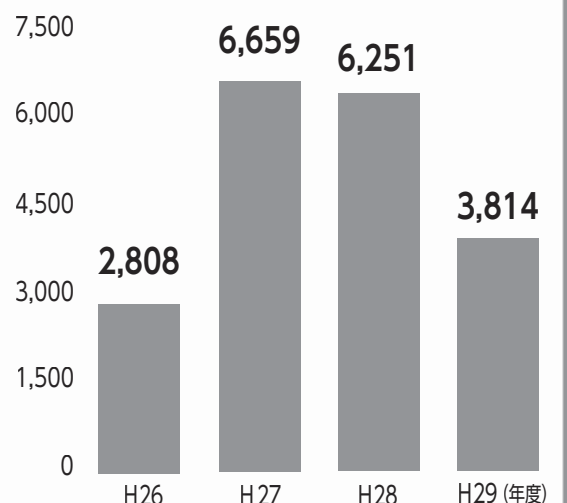
これまで名張市へのふるさと納税総額は

2億1,744万円

10年間で多くの皆さんに応援いただきました。

名張市へのふるさと納税の推移

単位：万円 表示未満四捨五入



返礼品として市の特産品をお届けするようになった平成26年7月以降から寄附額は増えましたが、昨年度は一昨年度より大きく減少しました。

国からの指導により、市内の皆さまへの返礼品を中止したことや、他市の返礼品の数が年々増加し、本市の返礼品をなかなか選択していただけない状況にあります。